



校報

# 水糸者

No. 1253

元年度・第112号

## 「夢先生」から「夢」を学んだ5年生



13日に「JFA こころのプロジェクト」の『夢先生』が来校し、5年生の子ども達とフットサルゲームを楽しんだ後、「夢」についての授業を行いました。

### 「JFA こころのプロジェクト」とは…

「JFA こころのプロジェクト」は、子どもの心身の健全な成長に寄与することを目的に取り組んでいる活動で、Jリーガーやなでしこジャパン、日本代表として活躍している新旧選手が「夢先生」として小学校の教壇に立ち、「フェアプレー精神」や「夢を持つことの素晴らしさ」、「それに向かって努力することの大切さ」、「失敗や挫折に負けない心の強さ」を子どもたちに伝えていく事業です。



このプロジェクトがスタートして、これまで数多くの子どもたちが夢先生とともに「夢」について考え、スポーツの素晴らしさや夢を持つことの素晴らしさ、それに向かって努力することの大切さを学んできました。



子ども達と鬼ごっこをして楽しむ、元プロフットボール〔バンドラール浦安〕選手の小宮山選手

“夢先生”もサッカーの枠を超え、野球、バレーボール、陸上、水泳、モータースポーツなど、多くのアスリートの皆さんがこのプロジェクトに参加しています。

また、企業や自治体、団体からもご支援をいただき、本プロジェクトは海外を含め、全国47の自治体で開催しています。「JFA こころのプロジェクト」では、「Dream～夢があるから強くなる」の言葉を多く子どもたちと共有し、このプロジェクトを通じて子どもたちの健全な成長を後押ししていきたいとの願いを持ち実施している事業です。

小学校の時のリフティング大会で「うそ」をついたことで、父親の悲しむ姿を見て、自分の弱い心が招いた「うそ」が恥ずかしい事だと気づき「うそをつかない」生き方を続けている事や物事をくじけることで一生後悔が残る、今を大事にすることなどなど、大学時代の大けがや高校に勤務していた頃の生徒との逸話、フットサルWカップの日本代表時代の話を通り交ぜながら、豊富な体験を熱く感動的に語ってくれました。

5年生も小宮山さんの話にしっかりと反応し、小宮山さんとの楽しく、軽妙なやり取りが続きました。夢や努力の大切さを学んだ貴重な時間ともなりました。



保護者・地域の皆さんへ

保護者、地域の方々…、  
どなたでもご参加できます。

令和元年度「ようこそ、先輩」講演会のご案内

# 現役東京大学生の 野口裕一郎さん講演会

種市小学校 保護者・学区民の皆さま

立冬の候、皆様にはおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
日頃、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、本校では毎年、多方面で活躍されている卒業生の方をお呼びし、後輩たちへのメッセージをお聞しながら、母校の一層の発展を祈念する機会を設けております。

今年度は、現役東大生の野口裕一郎さん（平成22年度種市小学校卒）を講師として、下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご近所お誘いあわせのうえ多くの皆さんにご来校いただきたく、ご案内申し上げます。



令和元年11月吉日

洋野町立種市小学校

校長 太田武邦

PTA会長 田毛英明

○とき：11月22日（金） ※開始時刻は後ほどお知らせします。

○会場：洋野町立種市小学校・体育館

○演題：「未定」

○次第

- ・「ようこそ先輩」講演会 講演者：野口裕一郎さん
- ・質問タイム

○その他

- ・来校の際は、児童昇降口か体育館入口からお入りください。
- ・自家用車で学校においでになる方は、校庭前や体育館前の駐車場をご利用ください。
- ・この件での問い合わせは、本校副校長（鈴木）までお願いします。



電話 65-2128

家庭学習の仕方や学ぶ大切さなど、お子さんのこれからの成長に役立つたくさんのお話が聞けそうです。入場は無料ですので、お誘いあわせのうえご来校ください。